

訪問看護管理者養成研修会

～体系的に学ぶ管理者の役割～

本研修会は全国訪問看護事業協会の研究事業で開発したプログラムをもとに開催するものです。この研究では、有識者と現場の管理者からのヒヤリング、およびこれまでの調査研究等の文献検討から、訪問看護ステーション管理者に求められる能力を「6つの機能」と「12のスキル」に整理しました。さらに、これらの管理者としてのコンピテンシーを獲得し、ステーション運営を担えるスキルとして獲得できるようプログラムにまとめました。

令和元年度は研修内容を充実させ10日間の日程で開催します。ぜひご参加ください。

管理者の機能(6)	管理者に求められるスキル(12)
訪問看護に関わる最新情報や知識の取得(制度の動向や訪問看護の最新知識・技術)、経営の基本的な知識・ノウハウ、実践的経営能力、人材育成、人材管理、組織の運営管理	論理的思考(ロジカルシンキング)の技量、判断力、経済的思考力、先見性、哲学的思考、柔軟性・対応力、交渉・折衝力、行動力、責任感・責任遂行能力、支援力・支援的姿勢、バランス感覚、プレゼンテーション力

- 日 時：第Ⅰ期 令和元年 9月12日～14日(木～土) 第Ⅱ期 令和元年10月23日～26日(水～土) 第Ⅲ期 令和元年11月14日～16日(木～土)
- 参加費：会員 130,000円、非会員 260,000円
- 申込み締切：8月30日(締切以降でも可能な限り参加を受付ますのでお電話ください)

■会 場：大阪 島根ビル会議室(大阪府大阪市北区西天満3丁目13番18号)

■対 象：訪問看護ステーションの管理者経験2年以上の者、または「訪問看護新任管理者研修会Ⅰ・Ⅱ」や「訪問看護新任管理者研修会」を修了した訪問看護ステーションの管理者経験1年以上の者 約40名 ※いずれも全日程参加できること

■プログラム：

第Ⅰ期 訪問看護を取り巻く制度の動向、看護政策の動向と取組み(看護専門職論を含む)、グループワーク～課題の整理・分析～、看護管理概論(看護管理に必要な知識体系、看護管理者の役割と活動)、リーダーシップ論、社会保障制度の概念と保健医療福祉政策の展望、看護師の特定行為研修の概要について、管理者の制度的な位置づけと役割・機能、交流会

第Ⅱ期 サービスの品質管理、マーケティング、ストラテジ、経営マネジメント、経営状態の把握・評価、経理・財務の実際、リスクマネジメント、退院支援・退院調整、効率的運営のためのマネジメントシステム

第Ⅲ期 人材の確保・定着 成人学習理論～スタッフのやる気と学びを支援する人材管理・育成論概論～、労務管理の実際、職場環境づくりとモチベーション管理、管理者の意思決定・マネジメントスキルのケースメソッド、人材の育成、多機能化から学ぶ人材管理

■講 師：厚生労働省担当官、日本看護協会 齋藤訓子、聖路加国際大学 山田雅子、聖路加国際大学 奥裕美、ケア・コデ・イノベーション研究所 新津ふみ子、上智大学 藤井賢一郎、株式会社KATSUHARA 勝原裕美子、NLP・マナジメント研究所 深澤優子、高村浩弁護士事務所 高村浩、東京医科歯科大学大学院 川渕孝一、NLP共創パートナー株式会社 小瀬文彰、在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子、宇都宮宏子、ひとづくり工房esuco 浦山絵理、全国訪問看護事業協会 上野桂子、高砂裕子 他(順不同・敬称略)

参加申込書 返信先FAX 03-3351-5938

参加者名	ふりがな		
訪問看護の経験	あり(年 カ月)・なし	訪問看護ステーションの管理者経験(申込み時点)	あり(年 カ月)・なし
所有資格 ※Oで囲ってください	看護師 ・ 保健師 ・ 助産師 ・ その他()		
法人名			
ステーション名			
会員・非会員/ 参加票 送付先	<input type="checkbox"/> 会員() ※当協会の会員番号をご記入ください (例：1-00012、1-00012-001 など)		参加票送付先(いずれかひとつを選んでください) <input type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/> 事業所(上記のステーション) <input type="checkbox"/> 登録住所(賛助個人のみ)
	<input type="checkbox"/> 非会員		
お申込みに関する連絡先	TEL :	FAX :	

注意事項 ・ お申込みの受付手続き終了後、受付完了のFAXをお送りいたします。⇒1週間経っても届かない場合、お電話でお問い合わせください。
 ・ プログラムや地図の案内等は、開催日の約1カ月前に送付いたします。
 ・ キャンセルは1週間前までにお電話ください。ご連絡がない場合はキャンセル料が発生します。(6日～前日は半額、当日は全額)

連絡先 (一社)全国訪問看護事業協会 東京都新宿区新宿 1-3-12 杏丁目参番館 401 TEL03-3351-5898

訪問看護管理者養成研修会 参加者の声

全国訪問看護事業協会では、この研修会の参加動機や受講後に現場でどのように生かしているか等のレポートをいただいています。今回はその中から一部を抜粋してご紹介します。



医療法人立の訪問看護ステーション管理者Aさん（管理者経験2年）

参加動機：上司から薦められたことが参加のきっかけでした。ステーションを円滑に運営し、スタッフが長く働ける職場にする為に、何を学びどんな行動を起こせばよいか分からなかった私に、ぴったりの研修会でした。

受講後：当初の目的であったスタッフの働く環境作りに取り組みました。講義で印象に残った「管理者にとって顧客は利用者ではなくスタッフである」という学びをもとに、まずスタッフ全員の仕事に対する考え方や希望を聞き、それぞれにあった成長ができるよう配慮しました。また、スタッフ間でも希望や考え方を共有することで、チームワークが維持しやすくなりました。今ではそれぞれの個性とワークライフバランスを尊重しながら、困った時はチームとして解決できる職場環境になりました。

訪問看護ステーションを開業した管理者Bさん（管理者経験10年）

参加動機：今まで管理者向けの研修を受けたことがありませんでした。開業を機に、管理者として必要な知識を学ぶことで、今までの考え方を見つめ直し、今後必要なものは何かを考えるきっかけにしたいと思い参加しました。

受講後：今までは自己流で管理してきましたが、系統的に学ぶことで足りない部分を見直すことができ、管理者として、また経営者としてヒントを得る良い機会になりました。開設して2年が経過する中で、訪問看護の依頼が増え、利用者は少しずつ増加し経営的に安定しました。また、地域のなかでの認知度も上がり利用者を紹介いただけるようになりました。

研修会後も続く参加者同士の繋がりは、本研修会の大きな魅力のひとつです。

- 管理者として何もかもが初めてで、その悩みを相談ができないことが不安でした。この研修会を通じて知り合った全国の管理者の方との繋がりと存在は、私にとっては大きな財産です。
- グループワークや交流会で話し合っ、日々の仕事の悩みや問題の解決方法を見つけることができました。全国に相談相手がいる、全国でみんなが頑張っていることが私を勇気づけてくれています。



平成19年度の参加者です。毎年、自主的に集まり研修会を開催しています。